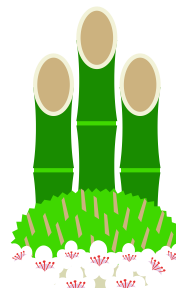


# おおぎだい

シ ー ズ  
春 夏 秋 冬

2015 冬

入間市扇台福祉作業所 Eメールアドレス ougidai@ictv.ne.jp  
〒358-0023 入間市扇台 2-7-26 Tel 04-2962-5308  
Fax 04-2962-5458



## おさめの会

12月5日(金)、今年の目標を振り返り、お世話になったボランティアさんに感謝の気持ちを伝える「おさめの会」を行いました。

各班で目標を振り返った後、例年ですとお店へ移動していたのですが、今年は趣を変え、作業所の食堂を華やかに飾り付けをして、食事会やゲーム等を楽しみました。



仕事に疲れてくると、皆さんの顔が見たくて、作業所に行きたくないです。

～Tさん～

ボランティアさんのお言葉

1ヶ月に1回位ですが、仕事が休みの時に作業所に来るようになって15年が経ちました。皆さんに元気や優しさもらっています。

～Iさん～



実行委員の利用者4名が事前に準備を進め、当日も進行をしながら「おさめの会」をおおいに盛り上げていました。

和やかな雰囲気の中、ボランティアさんに日頃の感謝の気持ちをお伝えし、一年を締めくくることができました。

## 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当扇台福祉作業所の活動に対しましてご理解ご協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。お陰様で利用者は、毎日温かい雰囲気の中で作業や余暇活動を過ごすことができいております。

また、昨年より開始した送迎サービスも順調に実施できており、保護者の皆様からも感謝の言葉を頂戴しております。今後は、昨年の大雪のような状況になることも踏まえ、安全な送迎が実施出来るよう態勢を整えて行きたいと考えております。

私個人的には、昨年4月より当作業所の所長という大役を仰せつかり、作業所の何もわからずに仲間入りさせていただきました。一年に満たない現在ではありますが、前職の保育所長の経験を踏まえた視点で作業所の活動を見つめて参りました。

作業所の活動は、児童福祉・障害福祉と名称の違いこそあれ、支援者と被支援者の関係・被支援者の家族を巻き込んだ支援ということも保育所活動と原点は同一であることを学びました。被支援者である利用者が充実感や達成感を感じる事が出来、一日を安心して安全に過ごせるようにしていくこと、それは、集中して作業を行うこととともに、個々に合わせた余暇時間の過ごし方ができるような休息の場を構築すること、また、保護者の方には託して安全で安心な作業所として周知していただくことだと思っております。

幸いにも、家庭的で穏やかな雰囲気が保たれている恵まれた環境の中で活動できている作業所です、この良さを大事にしながら、利用者がもっともっと過ごしやすい作業所としての場づくりを職員とともに実践したいと考えております。

皆様には、これからも入間市扇台福祉作業所の活動に対しまして、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶に代えさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 佐々木恵巳子



～利用者とともに（写真後ろ中央が所長）

# 作業所なう！⑧

## 決定！ 2015年 私の目標

今年の仕事始めに利用者が、2015年の目標を考えて決めました。自分で決めた目標を達成できるよう1年を通してがんばっていきます。



### ミント班

- Mさん 体操の準備と体操を頑張る。
- Kさん 体調に気をつけて仕事を頑張る。
- Iさん 優しい気持ちで過ごす。  
体調に気をつける。
- Oさん 声をさげて静かに話す。
- Yさん 自分で身だしなみを確認する。
- Mさん 2015年もダイエットをして健康に過ごす。

### ラベンダー班

- Yさん さわりの糸を引っ張りながら織る。
- Mさん 仲間と仲良くすごす。
- Hさん 足をおろしてイスにすわる。
- Tさん 食事のあいさつをきちんとする。
- Kさん 「トイレに行きます」を言えるようにする。  
(作業場所を離れる時には行先を伝える)
- Hさん 相手の顔を見て話を聞く。
- Tさん さわりの糸を引っ張りながら織る。



2015年が始まり、気持ちも新たに1年間の目標を決めました。

去年の反省を踏まえ目標を決めた人、新たな目標を決めた人、それぞれ自分で決めた目標を紙に一生懸命書いている表情からは「今年もがんばるぞ」という意気込みが伝わってきます。

職員もその真剣な表情を見ていると、みんなが目標を達成できるように何かお手伝いができれば良いと思いました。「2015年みんな頑張れ」

# 地域の方に聞いてみました！ ～パート8～

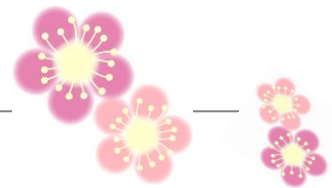
障害のある人もない人も共に暮らせる社会の実現のためには、地域の方々のご理解がとても大切です。扇台福祉作業所は地域の中で多くの方々を支えています。

今回は、豊岡第一地区民生委員・児童委員協議会で活動されている田中晴江さんをご紹介します。

田中さんはいつも明るくお元気で、どんな方に対しても分け隔てなく温かい声をかけてくださり、その場がパッと明るくなるようなお人柄です。地域の民生委員さんとして活動されていますが、高齢者のサロンやサークル活動でも活躍されています。

また、扇台福祉作業所へ定期的にアルミ缶を届けていただいたり、地域のお祭りに出店する際には毎回お手伝いに来てくださり、いつも作業所を気にかけて見守っていただいています。

## 民生委員の田中晴江さんについてみました。



### ○ 好きな言葉

誠実 元気

### ○ 民生委員活動・ボランティア活動を始めた時期・きっかけ

地域の方と家族のすすめで平成18年12月から民生委員として活動してきました。他に高齢者を対象とするボランティアなどをしています。

### ○ 民生委員の仕事の中で感じること

「いつ・何時・何が起こるか分からない」地域の「和」がとても大切だと感じています。その中で私も微力ながらお役に立てれば…と思います。

### ○ 扇台福祉作業所のイメージ

利用者さんが誠実で元気に頑張っています。職員さんも明るく接していてとても感じがいいです。

### ○ 作業所に対する思い

民生委員になってから作業所と関わってきましたが、これからも利用者さんを始め職員さんも楽しく元気に過ごして欲しいと思います。以前にみなさんと作ったほうとうどんはとてもおいしく、楽しいひとときでした。また一緒にけんちん汁とおにぎりなどを作りたいです。

### ○ 地域の方へのメッセージ

地域密着型の施設として、地域の春祭り・夏祭りや施設の地域開放などでご近所の皆さんと関わってきていると思いますが、これからも交流を深めて欲しいです。作業所のクッキーは特に好評です！



### 編集後記

・午年の一年はその名のとおり、瞬く間に駆け抜けていったように思います。今年は末年…草原の羊のように少しゆったりと過ごせるでしょうか。2015年も読みやすい誌面作りに努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。 半田

・年末年始休暇も終わり、平成27年がスタートしました。昨年はインフルエンザにかかるという大失態。今年は体調面に充分気を付け、体調不良で休むことなく一年過ごせたらと、思います。 田中

